

やすらぎ

医療法人社団 芙蓉会
ふよう病院
千葉芙蓉病院
きゃらの樹ケアセンター



芙蓉会社内報

令和2年6月号

芙蓉会

理事長挨拶

医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

緊急事態宣言は解除されたものの、感染者数の推移を見る度に、第二波の到来やコロナウイルスとの共存が現実味を増して来ているように思います。今後の生活スタイルの変化や出口の見えない状況に、不安を感じる毎日。コロナ対策として設定された各種支援金、給付金等の支給もスムーズに進まない状況にもストレスを感じ、先日久しぶりにホッとするニュースが飛び込んで来ました。高校野球連盟が、開催中止となっていた春の選抜高校野球の代替に、8月の甲子園球場での選抜大会に出場が決まっていたチーム同士の交流試合を決定したのです。その後まもなくして、阪神甲子園球場とプロ野球・阪神タイガースが、日本高等学校野球連盟に加盟する3年生の野球部員に対して、「甲子園の土」が入ったキーホルダーを贈呈する事も発表されました。野球ファンの一人としてこの英断に感謝すると同時に、汗を流し続けた3年生の野球部員の努力が少しでも報われる事を願ってやみません。

本来であれば、東京オリンピックを間近に控えて活気づいていたはずの時期ですが、この僅か数か月の間に、世界中の生活、仕事上のスタイルが変化してしまいました。今までは当たり前前にできていたことへの変更が余儀なくされていく中で改めて思うのは、「追い込まれた時」どのような対応ができるかです。テレワーク、



オンライン会議、リモート授業、はたまたオンライン飲み会等へのスタイルの変化は、コロナを理由に諦めずに、視点を変えて試行錯誤しながらでも前進してきた人達の成果。各分野での挑戦に色々と考えさせられる毎日です。何はともあれ、現場の第一線で奮闘しているスタッフには、感謝の言葉しかありません。

さて芙蓉会が運営する施設・事業所の面会制限についてですが、基礎疾患をお持ちの高齢者を多くお預かりする当法人としては、万一の感染者発生に伴う入院・入所者様の重症化やクラスター発生のリスクを考え、現時点では面会解除の目途が立っておりません。しかし、少しでもご家族とのお時間を設けられないかと内部協議した結果、7月下旬より、ふよう病院、ふよう病院介護医療院においてオンライン面会を行うことが決定しました。直接会うことはできませんが、入院・入居者様とご家族を繋ぐひとときになれば幸いです。詳細は7月以降当法人ホームページにてお知らせします。

「老人は国の宝」

医療法人社団 芙蓉会 (事業所一覧)

- ・ふよう病院
- ・ふよう病院介護医療院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム
- ・千葉芙蓉病院
- ・きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション



院内職員研修会報告 5月開催
「感染症標準予防策について」
発行者 ふよう病院 感染部会

今回は、新型コロナウイルス感染症の院内感染予防対策について、その基本になる考え方と个人防护用具の着脱の仕方を取り上げ、集合研修を避ける形で、研修を実施した。

感染しないためにはどうすれば良いか、また、感染者が身近に出てしまった場合を想定して、何が必要なのかならなければならぬのか、どんな準備が必要かを職員全員が考えるきっかけになった。



ボランティア床屋さん

新型コロナウイルスが流行し始めて以来、面会もご遠慮いただき、外部の方の出入りも制限しておりました。目に見えない怖いウィルスの出現で、誰もが恐ろしい辛い日々を過ごしてきたことと思います。

2か月に1度、来ていただいていたボランティア床屋グループ「ハッピー」のみなさんも、感染予防の為、2月を最後にご遠慮いただいております。その間、伸びてしまった患者様の頭髪は、看護職員・介護職員で整えさせていただいておりましたが、やはりプロのようにはいきません。

緊急事態宣言の解除と、近隣の市中での感染報告がないことから、6月16日、ボランティア床屋さんによりやくおいでいただくことができました。

明るくお元気な7人の理容師・美容師の方々の来訪で、病棟はカットサロンに早変わり。計57人の患者様がカットしていただきました。

車椅子に移れない患者様の為に、病室でベッ



ドに横たわったままの状態でもいつものように手際よくカットしてくださり、熟練の技と感動しました。

患者様が気持ちよく過ごせることに感謝するとともに、1日も早く安心した生活が送れるよう願っています。